



岡山大学記者クラブ 御中

令和4年5月27日
岡山大学

公開シンポジウム 「LGBTQ 当事者と家族形成」3 法律の壁を破る を開催

◆発表のポイント

- ・2022年7月2日（土）、公開シンポジウム「LGBTQ 当事者と家族形成 3 法律の壁を破る」を開催します。LGBTQ（性的マイノリティ）当事者と家族形成に関する3回目のシンポジウムです。
- ・同性婚に関する法律や裁判例、性同一性障害（性別不合）当事者の性別変更のための特例法の要件緩和、LGBTQ 当事者の家族形成を阻む可能性のある生殖医療民法特例法など、LGBTQ/SOGIに関する法律について、当事者の声や専門の立場からの意見を聞き議論します。

近年、日本でもLGBTQ（性的マイノリティ）当事者への理解や支援が広がってきています。しかし、LGBTQ/SOGI（性的指向や性自認の多様性を示す概念）に関する法整備は遅れており、自身らしく生きること、結婚すること、子どもを持つことなどに関して、依然としてLGBTQ 当事者は不自由さを感じています。

このため、同性婚（憲法）、性別変更の特例法（性同一性障害特例法）の要件緩和、子どもを持つなどLGBTQ 当事者の家族形成に関すること（生殖医療民法特例法）など、LGBTQ 当事者にとって壁となっている法律について学び、考えるシンポジウムを開催します。

「同性婚」に関しては、弁護士の寺原真希子先生（結婚の自由をすべての人に - Marriage For All Japan -）や法政大学法学部の建石真公子教授から、「性同一性障害（性別不合）当事者の性別変更」に関しては、本学学術研究院保健学域の中塚幹也教授や岡山商科大学法学部の宍戸圭介教授から、さらに、「生殖医療民法特例法と卵子・精子提供」に関しては、不妊症カップルへのカウンセリングに従事している立命館大学の荒木晃子客員研究員、卵子・精子提供等が合法となっている台湾での人工生殖法の翻訳もしている本学学術研究院保健学域の于麗玲非常勤講師、岡山商科大学法学部の粟屋剛教授から、種々の意見を聞くことができます。

新型コロナ対策、また、広く多くの方に参加していただくためWEB開催としています。どなたでも、ご参加ください。

日時：2022年7月2日（土） 13時～16時半

要事前申込：7月1日（金）15時締切

参加申し込み先：josan@okayama-u.ac.jp までメールで申し込み

参加料：無料

※詳細はちらしを参照ください。



PRESS RELEASE

◆研究者からのひとこと

GID（性同一性障害）学会理事長として、性同一性障害当事者の戸籍の性別変更のための特例法の改正、性同一性障害のホルモン療法の保険適用、LGBTQ 当事者の家族形成などの課題解決に向かって活動中です。

中塚 幹也



■研究資金

本研究は、2022 年度 科学研究費補助金基盤研究（B）『LGBTQ 当事者の家族形成実現とライフプラン教育の社会実装への相互深化モデル形成』を受けて実施します。

■補足

情報は、岡山大学学術研究院保健学域 中塚研究室ホームページをご参照ください。

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya/>

<お問い合わせ先>

岡山大学学術研究院保健学域 中塚研究室

教授 中塚 幹也

（電話番号）086-235-6538（FAX兼）



岡山大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。